

NEWSから読むスウェーデンハウス。

Evergreen NEWS

ニュースといえば時勢に旬な話題、時が過ぎれば価値のなくなるものも多いはず。でも、振り返ってみればスウェーデンハウスには、いまでも色褪せないニュースがたくさんあります。30周年の歴史を物語るEvergreen NEWSをご紹介します。

BACK TO >>>

1984

[スウェーデンハウス株式会社創業]

1984

1991

1999

2000

2004

バブルへ向かう日本に、
いつまでも住み継ぐ家を。

スウェーデンハウス株式会社が産声をあげたのは一九八四年。この年の二年後に、日本は社会現象にもなった、いわゆるバブル時代を迎えます。誰もが好景気を信じて多くの商品を購入し、「経済大国日本」がこのまま続くことを疑わなかった、そんな日本中がうかれた時代のほぼ前夜でした。バブルの頃は、新し

1984年に登場したスウェーデンハウス初の新聞折り込み広告。



家族への
まなざし。

いものをつくれれば売れ、古いものは捨てられる時代でした。

「暮らしにも年輪がある」。これはスウェーデンハウスが創業の年に発表した広告コピーです。創業三十年を迎えたスウェーデンハウスが今、発表してもおかしくない広告でもあります。多くの人や企業が大量消費へ目を向けはじめた時代に、私たちは孫の代まで住み継ぎ、年輪のように暮らしを重ねる家を宣言しました。それは、当時の時勢や、時勢に敏感な住宅業界から見れば、異質にうつったかもしれません。でも、暮らしの基盤となる家をお届けする私たちにとって大切なのは、時勢への目線よりも、家族へのまなざしです。私たちは、家族の幸福な時間を重ねていく家こそ日本に必要なと、当時から感じていたのです。

そして、この30年間、オーナーの皆さまの豊かな暮らしにふれ、私たちの想いが決して間違っていないかったことを教えていただきました。創業当初から持ち続けてきた「家族へのまなざし」を、これからも大切にしていきたいです。